

令和4年度 研修講座シラバス

研修の種類	基本研修	コンセプト	授業力向上・課題解決力向上・人格的資質向上
-------	------	-------	-----------------------

1 研修講座名

事業名	ファーストキャリアステージ研修事業	対象	高・中等	定員	該当者
講座名	初任者研修講座高等学校(情報)				

2 研修目的・日数

研修の目的	生徒の実態に応じた学習指導やホームルーム経営に必要な基礎的・基本的な知識や技能を習得し、組織の一員としての意識を高めます。			
区分	区分の目的	日数	総日数	
【授業力向上区分】	学習指導目標を体系的に理解し、カリキュラム・マネジメントの視点を持って、授業づくりに必要な基礎的・基本的な知識や技能及び教科指導の技術を身に付けます。	10	17 他に選択1	
【課題解決力向上区分】	今日的な教育課題を理解するとともに、ホームルーム経営や児童・生徒理解及び人間関係づくりのための基礎的・基本的な知識や技能を身に付けます。	2.5		
【人格的資質向上区分】	教育公務員としての自覚・心構えと社会人としての基礎力を向上させるとともに、体験活動を通して、教員相互の交流を図ります。	4.5		

3 研修内容

日付・会場	ねらい（身に付けたい資質・指導力等）	形態・時間	内容	講師等	備考
机上研修 4/1（金） 掲載開始	【資質】初任者研修の意義と具体的内容や、かながわ教育ビジョン等神奈川県の実施策について理解する。	机上 15分	「初任者研修の意義・概要」	所員	1日目までに受講
	【資質】教育公務員としての自覚を持つ。	机上 15分	「不祥事防止に向けて」	行政課	
1日目 4/14（木） 集合研修	【資質】教員の人事制度と評価の基本的事項及び学校運営上の組織構成やグループ業務の遂行に係る基本的事項について理解する。	講義 50分	「教員の人事制度と評価・学校運営と組織」	教職員人事課	
	【資質】情報の管理、個人情報保護の基本的な扱い方について理解し、今後の業務にいかす。	講義 1時間10分	「情報管理と個人情報の保護」	総務室	
	【資質】生徒に対する交通安全教育について理解する。	講義 30分	「交通安全教育」	保健体育課	
	【資質】生徒に対する部活動指導について理解する。	講義 30分	「部活動指導」	保健体育課	
	【資質】児童・生徒、保護者、職員間の関係及び仕事への自信喪失等によるストレスへの対処法について具体的に理解し、充実した教員生活につなげる。	講義・演習 1時間	「ストレスマネジメントの必要性」	サnteコンサル横浜公認心理師 大多和二郎	
	【資質】社会人としてのマナーを確認し、児童・生徒、保護者、職員とのより良い関係を構築するために、コミュニケーション能力の向上を図る。	ワークショップ 2時間15分	「人間関係づくり」	リンク・ラボ ラトリィ	
	【資質】教員としてのスタートに当たって、学び続ける姿勢の重要性を理解する。	講話 15分	「これからの教員生活を展望して」	所長	
机上研修 ① 5/10（火） 掲載開始	【資質】教育公務員として必要な姿勢、服務に関する基本的事項について理解する。	机上 1時間10分	「教員としての自覚・心構え、服務」	教職員企画課	3日目までに受講
	【資質】人権教育の基本的事項について理解する。	机上 1時間30分	「人権教育」	行政課	
	【資質】児童・生徒の自殺を予防するための心構えについて理解する。	机上 40分	「児童・生徒の自殺予防」	精神保健福祉センター	

机上研修 ②	【資質】教員としての公正中立な立場が求められていることを認識し、政治参加教育の取組の充実について理解を深める。	机上 40分	「政治参加教育」	所員	
	【資質】「生徒指導提要」を踏まえ、問題行動等の未然防止を中心とした視点から生徒に関する様々な課題、特にいじめへの対応について理解を深める。	机上 1時間30分	「問題行動等の未然防止を中心とした生徒理解の在り方」	学校支援課	
2日目 5/19 (木) 集合研修	【授業力】学習指導要領のねらいを踏まえ、学習指導と評価の関連について理解し、授業づくりの基礎・基本を身に付ける。	講義・演習・協議 3時間	「授業づくりに向けてⅠ」	所員	
	【授業力】学習指導要領のねらいを踏まえ、学習指導と評価の関連について理解し、授業づくりの基礎・基本を身に付ける。	講義・演習・協議 3時間30分	「授業づくりに向けてⅡ」	所員	
机上研修 6/1 (水) 運用開始	【授業力】情報活用能力の育成を視野においた授業設計を進めることを通して、児童・生徒の実態に応じた授業を実現するための基本的な知識を身に付ける。	机上 3時間	「情報教育の基礎・基本」	所員	6月～1月にかけて利用
	【授業力】ICTを効果的に活用することを通して、児童・生徒の実態に応じた授業を実現するための基本的な手法を身に付ける。	机上 3時間30分	「ICTを活用した授業づくり」	所員	
3日目 6/2 (木) 集合研修	【資質（ふれあい研修）】体験活動等の実践を通して、より良い集団づくりにつながる実践的指導力の育成を図るとともに、教育活動を円滑に進めるための人間関係づくりについて学ぶ。	講義・実習・協議 1日	「体験活動」等	所員	
4日目 6/23 (木) 集合研修	【授業力】授業観察の視点について学ぶとともに、教科指導における課題を把握し、ユニバーサルデザイン等を活用した教材教具や指導法の工夫を図る。	講義・演習・協議 3時間	「教科指導における課題と工夫Ⅰ」	所員	
	【授業力】模範授業及び協議を通して「児童・生徒の実態に応じた授業づくり」について理解する。	模範授業・協議 3時間30分	「児童・生徒の実態に応じた授業づくりを目指してⅠ」	県立高等学校教員、所員	
5日目 9/8 (木) 集合研修	【課題】入学者選抜や定期試験等における採点と点検に対する意識を高めるとともに、行政文書の適正な管理について理解を深める。	講義・演習 20分	「入学者選抜等における採点と点検での事故防止・行政文書の管理」	高校教育課	
	【課題】ホームルーム経営の基礎を理解し、より良いホームルーム・学年経営についての考えを深める。	講義・演習 50分	「ホームルーム経営の基礎」	所員	
	【課題】生徒指導が目指す自己指導能力の育成に向けて、生徒指導に対する基本的な考え方を理解する。	講義・演習 50分	「これからの生徒指導」	文教大学教授 新井立夫	
	【課題】自己指導能力の育成を目指したホームルーム経営について理解し、具体的な実践の在り方について見識を深める。	協議 1時間	「自己指導能力の育成を目指して」	所員	
机上研修 9/26 (月) 掲載開始	【課題】インクルーシブ教育の推進に関する基礎的な知識を得て、その意識の向上を図る。	机上 1時間	「インクルーシブな学校づくり」	所員	8日目までに受講
	【課題】発達障害の特性について理解を深める。	机上 1時間	「発達障害の理解と支援」	所員	
	【課題】学校における教育活動について理解し、自分自身の仕事を管理するために必要な力を身に付ける。	机上 1時間	「セルフマネジメント」	所員	

6日目 9/29 (木) 集合研修	【資質（ふれあい研修）】体験活動等の実践を通して、より良い集団づくりにつながる実践的指導力の育成を図るとともに、教育活動を円滑に進めるための人間関係づくりについて学ぶ。	講義・演習 2時間	「ペップトーク」	日本ペップ トーク普及協 会代表理事 岩崎由純	
		講義・実 習・協議 4時間30分	「体験活動」等	所員	
7日目 10/13 (木) 集合研修	【授業力】教科指導における課題を把握し、生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた指導法の工夫を図る。	講義・演 習・協議 3時間	「教科指導における課題と工夫Ⅱ」	所員	
		講義・演 習・協議 3時間30分	「教科指導における課題と工夫Ⅲ」	所員	
8日目 11/17 (木) 集合研修	【授業力】教科指導における課題を把握し、生徒の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた指導法の工夫を図る。	講義・演 習・協議 3時間	「教科指導における課題と工夫Ⅳ」	所員	
		講義・演 習・協議 3時間30分	「児童・生徒の実態に応じた授業づくりを目指してⅡ」	所員	
9日目 1/19 (木) 集合研修	【授業力】授業改善を意識した模擬授業等を通して、学習目標の到達に向けた授業づくりの実践的指導力を身に付ける。	模擬授業・ 協議 3時間	「児童・生徒の実態に応じた授業づくりを目指してⅢ」	所員	
		模擬授業・ 協議 3時間30分	「児童・生徒の実態に応じた授業づくりを目指してⅣ」	所員	
10日目 1/26 (水) 集合研修	【課題】教育相談コーディネーター等について理解し、ホームルーム経営上の課題への対応について理解を深める。	実践報告 45分	「教育相談コーディネーターとしての活動」	県立高等学校 教育相談コー ディネーター	
	【課題】ケース会議等の演習を通して、校内組織におけるチームの位置付けとチーム支援による生徒理解・支援について理解を深める。	講義・演習 1時間15分	「チーム支援とケース会議」	所員	
	【課題】生徒理解を目指し、今日的な教育課題を理解するとともに、今後の教育実践への意欲を高める。	講話 1時間	「今日的な教育課題」	教育事業部長	
	【資質】初任者としての学びを振り返り、今後の課題を明確にするとともに、学校教育への意欲を高める。	実践報告 1時間15分	「初任者研修の振り返りと課題」	県立高等学校 教員	
	【資質】研修を通して自らの学びを整理し、今後の教育実践に活用する。	協議 2時間15分	「研修の振り返りと2年目に向けて」	所員	
11日目 - 勤務校	【授業力】研究授業の実践を通して、授業づくりの基礎・基本、教科指導の在り方について理解する。	授業研究 1日	「児童・生徒の実態に応じた授業づくり」		
12日目 - 勤務校	【授業力】組織的な授業改善の取組を通して、生徒の状況、課題などを把握し、より良い授業づくりを目指して工夫する。	授業研究 1日	「より良い授業づくりを目指して～『授業研究推進のための校内研修』を通して～」		
13日目 - 所外	【授業力】他校における授業等の参観を通して、授業の進め方や工夫について考え、日々の授業や教育活動にいかし、自己の授業力を向上させる。	1日	「他校訪問」		県立高等学 校

14日目 － 所外	【授業力】他校種における授業等の参観を通して、授業の進め方や工夫について考え、日々の授業や教育活動にいかし、自己の授業力を向上させる。	1日	「他校種訪問」		県内国公立小・中学校
15日目 － 所外	【課題】地区の県立学校における教育活動の実践について理解し、幅広い視野をもって課題解決力の向上を図り、日々の授業や教育活動にいかす。	1日	「地区研修」		県立学校
16日目	【選択】個々のニーズに応じた研修内容を学校教育にいかす。	1日	「選択研修」	各担当	選択研修講座から1講座選択
授業力向上研修講座内で適宜実施	【授業力】学校教育に係る様々な課題について協議する。学び合いを通じて教員としての力の向上を目指す。	協議 (適宜)	「チームサポート」	所員	

4 受講にあたって

- ・【文教大学連携講座（一部）】
- ・掲載開始とは、総合教育センターウェブページに机上研修用の資料が公開される日です。
- ・日時の詳細については、「実施要項」を参照してください。
- ・勤務校で使用している名札をお持ちください。
- ・8日目には、校長の承認を得た「単元（題材）の指導と評価の計画」（様式3を添付する）を1部お持ちください。
- ・12日目の「授業力向上区分」の研修は、各学校で設定した「授業研究推進のための校内研修」を通して実施してください。日程設定は学校の実態により様々となりますが、令和4年4月～令和5年2月の期間内で実施してください。
- ・研修の実施について緊急の連絡が必要となった場合、総合教育センターホームページ上にある「緊急連絡掲示板」にその内容を掲載しますので、事前にご確認ください。

教育人材育成課 キャリア開発班

(0466) 81-1974